

令和5年度 シラバス

整理番号 F外ディベート\_A26

教科名	外国語	科	科目名	ディベート・ディスカッション		
履修学年	普通科A組 2	学年	履修	<input type="checkbox"/> 必修	単位数	2 単位
				<input checked="" type="checkbox"/> 選択		
使用教科書 副教材等	Sailing English Conversation 啓林館					
学習の目標	日常的な話題や社会的な話題に関する論題について、使用する語句や文、議論の展開などにおいて、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、賛成又は反対の立場をとった上で、論理的に一貫性のある議論を展開することができるようにする。					

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	・日常生活の身近な話題についての英語の学習を通して、言語や運用についての知識・技術を身につけ、英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとしていることを理解しているか。	・得た情報や考えなど相手に伝えたいことを英語で話したり、発表し、自分自身の考えを表現できているか。	・コミュニケーションに関心を持ち、英語を聞いたり、話したりして積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。
評価方法	・定期考査 (ディベート・ディスカッション) ・小テスト	・学習活動の態度 (積極的発言や話し合い)	・授業への出席状況 ・学習活動の態度 (積極的発言や話し合い)

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1学期	日常生活の身近な話題について、ディベート・ディスカッションを行う。	・年間を通して、身近な話題について必要な情報を得る方法を学ぶ。
2学期		・自分の意見や考え、他人の意見や考えをグループ活動を行い、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を学ぶ。
3学期		